1 接続のしかた

今、この本を読んでいるあなたは、どんな気持ちでプレサリオを眺めているだろうか。もしあなたが、はじめてパソコンの世界に飛び込もうとしている初心者なら、まず、パソコンで「やりたいこと」を見つけてほしい。「やりたいこと」はきっとできる。そしてそれに向かって進んでいくことが、パソコン上達のいちばんの近道なのだ。
接続なんて面倒くさい、難しい、と思わずに「夢への第一歩」くらいに考えて楽しんでほしい。子供の頃、新しいおもちゃの箱を開けたときの、あのトキメキを思い出しながら。

接続のしかた

重 要　本文中の図は、実際のパソコン本体、モニタ、コネクタとは形状が多少異なることがあります。

パソコンを箱から出す

コンピュータ本体とモニタ、そのほかの付属品を箱から出して、しっかりした台の上などに置きます。落としたりぶつけたりして衝撃を与えないように気を付けましょう。

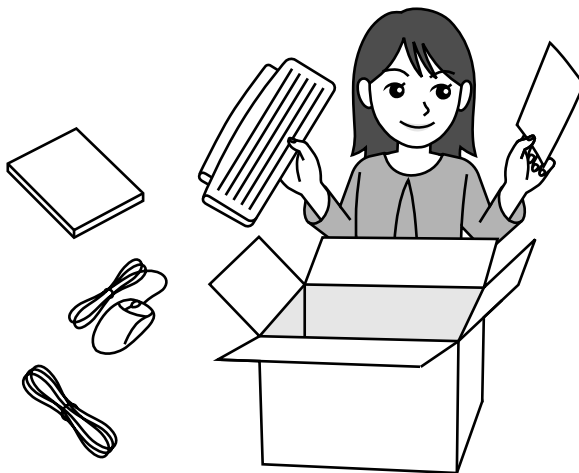
重 要　本体を取り出すときは、衝撃吸収用の発泡スチロールではなく、必ず本体を持って取り出してください。

同梱物を確認する

パソコンを箱から出したら、同梱物が揃っているかどうか、同梱のチェックリストと見比べて確認してください。万一、不足していた場合は、プレサリオサポートセンター(フリーダイヤル 0120-099-589)までご連絡ください。

重 要　保証書や、各アプリケーションの起動に必要なシリアル番号、CDキーなどが書かれている説明書類は大切に保管してください。また、箱を保存しておくと、パソコンを運搬するときに便利です。

同梱物の確認が終わったら、さっそく接続をはじめましょう。

1

モニタを接続する

重要 コネクタの形をよく見て接続してください。モニタの種類によって、接続するコネクタが違います。モニタのケーブルのコネクタがDVIインタフェースの場合は、図の下側のコネクタに接続します。それ以外の場合(D-sub15ピン)は、図の上側のコネクタに接続します。液晶モニタであっても、ケーブルのコネクタがD-sub15ピンの場合は、図の上側のコネクタに接続します。コネクタの形は、モニタの取扱説明書でご確認ください。また、コネクタの左右の向きにも注意してください。

重要 モニタを接続するときは、モニタの取扱説明書もご覧ください。

1 モニタのケーブルを、本体背面のコネクタに接続します。
2 左右のネジをしめて固定します。
3 モニタのAC電源コードを、モニタに接続します。
4 モニタのAC電源コードを、ACコンセントに接続します。

重要 アース線をACコンセントのアース端子に接続して使用することをおすすめします。アース端子がない場合は、お近くの電気店などにご相談ください。

スピーカ、マイクを接続する

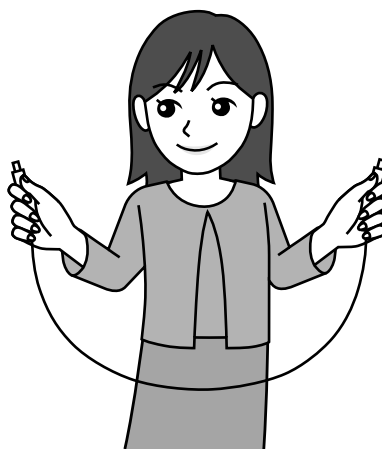
重 要 ここでは、COMPAQ MV540モニタ（スピーカ添付、マイク内蔵）の例を説明しています。それ以外のモニタをご使用の場合は、この本の説明とは異なる場合があります。詳しくは、モニタの取扱説明書をご覧ください。

重 要 スピーカがアンプ内蔵型（電源を外部から取るタイプ）の場合は本体背面のオーディオライン出力コネクタに、アンプ内蔵型でない場合は本体前面のヘッドホンコネクタに接続してください。

1 モニタの取扱説明書にしたがって、スピーカの電源ケーブルを接続します。

2 スピーカのケーブルを、本体背面のオーディオライン出力コネクタに接続します。

3 マイクのケーブルを、モニタのマイクコネクタに接続します。
4 マイクのケーブルを、本体前面のマイクコネクタに接続します。

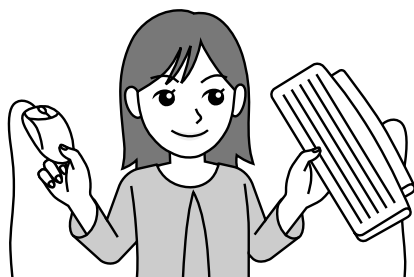
重 要 COMPAQ MV540モニタにはマイクが内蔵されています。マイクが内蔵されていないモニタを接続する場合は、手順3〜4は必要ありません。また、市販のマイクを接続する場合は、マイクの取扱説明書にしたがって、本体前面のマイクコネクタに接続してください。

キーボード、マウスを接続する

1 キーボードのケーブル(黒いコネクタ)を、本体背面のUSBコネクタに接続します。

重要 差し込むコネクタは[キーボードマーク]ではなく[USBマーク]なので注意してください。また、コネクタの向きに注意してください。[USBマーク]の描かれた方が、本体背面側から見て右です。

2 マウスのケーブル(緑色のコネクタ)を、本体背面の緑色のラベルが付いたコネクタに接続します。

重要 コネクタの向きに注意してください。矢印の描かれた方が、本体背面側から見て右です。

重要 キーボードとマウスは、本体の電源をオンにする前に必ず接続してください。本体の電源をオンにしたあとで接続しても使用できません。

内蔵モデムと電話回線を接続する

インターネットを楽しむためには、コンピュータを電話回線に接続する必要があります。

1 いま使っている電話のケーブルを、壁のモジュラーコンセントから取り外します。

2 いま使っている電話のケーブルを、本体背面のモジュラーコンセント（☏）に接続します。

重要 いま使っている電話のケーブルがモジュラータイプでない場合や、ISDN回線、親子電話などを使用している場合は、NTTにご相談ください。

ヒント モデムを接続する電話回線から分岐して別の電話またはFAXが接続されていると、電話回線に影響を与えて接続速度が遅くなることがあります。

ヒント 接続する電話回線のダイヤル種別が「トーン」か「パルス」かを確認しておいてください。あとでインターネットの設定などを行うときに必要になります。プッシュ回線の場合は「トーン」、ダイヤル回線の場合は「パルス」です。

3 付属品のモジュラーケーブルを、本体背面のモジュラーコンセント（ ）に接続します。

4 付属品のモジュラーケーブルの反対側を、壁のモジュラーコンセントに接続します。

重要 コネクタについているツメの向きに注意してください。また、円筒形の部品がついている場合は、円筒形の部品のついている方を本体に接続してください。

重要 モジュラーコンセントは2つ並んでいるので、間違えないようにしてください。いま使っている電話は、「 」または「PHONE」と書いてある方に、付属品のモジュラーケーブルは、「 」または「LINE」と書いてある方に接続します。表記はモデルによって異なることがあります。

ISDN回線の場合

ISDN回線の場合は、別にTA（ターミナルアダプタ）という機器が必要です。TAは市販のUSB対応のものをご用意ください。接続のしかたは、TAの取扱説明書をご覧ください。

ACコードを接続する

1 本体の電源が切れていることを確認します。

本体背面の電源スイッチを見て「○」と書いてある方が押し込まれていれば、電源は切れています。

2 本体のAC電源コードを、本体背面のコネクタに接続します。

3 本体のAC電源コードを、ACコンセントに接続します。

重 要 アース線をACコンセントのアース端子に接続して使用することをおすすめします。アース端子がない場合は、お近くの電気店などにご相談ください。

プレサリオの設置例

これで接続は終わりました。電源を入れて、Windowsをセットアップしましょう。Windowsのセットアップのしかたは、このあとの「2 Windowsのセットアップ」をご覧ください。